小論文課題一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 入校年度 | 区分 | 小論文課題 |
| Ｒ７ | 推薦 | 現在の農業には、気候変動による自然災害や農作物への影響、生産資材の価格高騰、人手不足などの課題がある。一方で、大規模な農業法人の増加やスマート農業※の普及拡大などにより、生産の効率化と高度化が着実に進んできている。これらの現状を踏まえ、あなたは将来どのように農業と関わりたいと考えており、そのために宮城県農業大学校で何を学びたいのかを８００字以内で述べなさい。 |
| 前期 | 農業は、食料生産のみならず、地域社会活動や環境保全など多くの側面で重要な役割を果たしています。あなたが感じる農業の魅力や価値について考察し、それを基に宮城県農業大学校でどのような知識や技術を学びたいと考えるか、また、その学びを将来どのように活かしていくのかを８００字以内で具体的に述べなさい。 |
| 後期 | 宮城県の農業の現状や課題を踏まえ、あなたは将来、農業にどう向き合っていきますか。また、そのために農業大学校の２年間で、どのようなことを学び、どう過ごしたいですか。あなたの考えを８００字以内で述べなさい。 |
| Ｒ６ | 推薦 | 宮城県では、農家数の減少に伴う農業就業人口の減少や農業従事者の高齢化が進行し、農業の担い手確保が課題となっています。この課題を踏まえ、どのように農業に関わっていきたいと考えていますか。農業大学校で学びたいことや農業大学校卒業後の進路もあわせて、あなたの考えを８００字以内で述べなさい。 |
| 前期 | 次に示した図は、主業経営体の農業経営収支の推移を示したものである。農業粗収益や農業所得、農業経営費、経営耕地面積の変化について図からわかることを述べなさい。また、農業所得を増やすためにはどのような方法があるかあなたの考えを800字以内で述べなさい。 |
| 後期 | 以下の枠内の文章は、宮城県の農業の特徴について述べたものです。あなたが、１０年後に農業経営者となっていると仮定した場合、どのような農業経営を行いたいかを述べなさい。また、農業経営者となるために、農業大学校でどのようなことを学びたいか８００字以内で述べなさい。 |
| Ｒ５ | 推薦 | あなたが考える、宮城県の農業が抱える課題は何ですか。その課題を解決するために宮城県農業大学校で何を学び、将来どのような取り組みをしていきたいですか。８００字以内で述べなさい。 |
| 前期 | 宮城県内の基幹的農業従事者は32、818人（2020年時点）で、５年前と比べ21.5％減少しています。また、平均年齢は68.0歳と高齢化が進み、農業の担い手不足が深刻化しています。こうした状況の中、若者が就農したいと思う「魅力ある農業」にするにはどうすれば良いか、あなたの考えを800字以内で述べなさい。※「基幹的農業従事者」とは、15歳以上の世帯員のうちふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。 |
| 後期 | あなたのこれまでの農業との関わり、または農業に興味を持ったきっかけを述べ、それをふまえて農業大学校でどのようなことを学び、将来どのような職業に就きたいか、８００字以内で述べなさい。 |
| Ｒ４ | 推薦 | １０年後、あなたはどのように農業と関わり、どのような活躍をしてると思うか。理想とする姿をイメージし、その姿を具体的に述べなさい。また、そのためには、宮城県農業大学校で何を学び、どんな力を身に付けなければならないか８００字以内で具体的に述べなさい。 |
| 前期 | 持続的開発目標として「ＳＤＧｓ」エス・ディー・ジーズが２０１５年の国連で採択されました。その目標の一つに、飢餓をなくそう「飢えをなくし、だれもが栄養のある食糧を十分に手に入れられるよう、地球の環境を守り続けながら農業を進めよう」があります。農業は、食料を生産する大きな役割を担っていますが、一方で、日本をはじめとする先進国では、食品廃棄物（食品ロス）が大きな社会問題になっています。食品廃棄物を減らす方法として、あなたの考えを８００字以内で答えなさい。 |
| 後期 | 入学後は何を学び、それを現在の自分が考える将来にどう活かしたいのかを述べなさい。 |
| R3 | 推薦 | 宮城県では、東日本大震災から約10年が経ち、復旧した農地と農業経営者が減少した事で、大規模な農業をする組織（会社や組合など）が増加している。あなたが大規模な組織の代表だったら、どんな農畜産物を育てたいか、また、その農畜産物を多くの人に買って貰うには、どうしたら良いかについて８００字以内で述べなさい。 |
| 前期 | 下の図（農林水産省「食料需給表」）は、日本人１人あたりの米（精米）の消費量を表したグラフになります。消費量が減少した要因を書きなさい。また、消費量を増やすためには、どのような対応が必要か、あなたの意見・アイデアを８００字以内で書きなさい。 |
| 後期 | 「農業の果たすべき役割」について述べるとともに、入校後に「学びたいこと」を８００字以内で書きなさい。 |
| R 2 | 推薦 | 日本の農業は、農家の後継者が農業を継ぐだけではなく、農業生産をする会社や組合を設立したり、農業以外からの人材や外国からの人材を雇ったりする例が増えてきている。このような状況となっている理由を述べるとともに、若い人たちを農業の現場に呼び込むため、あなたならどのようなことに取り組むか考えを８００字以内で述べなさい。 |
| 前期 | 将来の農業はどのようになっていると思いますか。その上であなたは何をしたいか考えを８００字以内で書きなさい。 |
| 後期　 | グラフ１（日本の食糧自給率の推移）及び（フードマイレージに関する統計）から我が国の抱える課題について２００字以内で述べなさい。また、この課題に対してのあなたの考える解決策を４００から６００字で述べなさい。 |
| H31  | 推薦 | あなたが生産・販売してみたい農産物（花・家畜・農産加工品を含む）を一つ取り上げ、なぜ生産・販売してみたいか理由を書きなさい。また、その農産物を幅広い消費者に購入してもらうためにはどうしたら良いか、あなたの考えを800字以内で書いて下さい。 |
| 前期 | あなたにとっての「農業の魅力」を800字以内で書きなさい。 |
| 後期 | あなたの農業に対する夢について800字以内で述べなさい。 |
| H30 | 推薦 | 農業には食料生産という重要な役割がありますが、担い手の高齢化や担い手不足は、国内生産力低下の一因となっています。このような状況の中、日本の農業を盛り立てていくためにはどうしたらよいか、あなたの考えを８００字以内で述べなさい。 |
| 前期 | 「農業」の魅力的な点と改善すべき点について、あなたの考えを800字以内で述べなさい。 |
| 後期 | 現代の農業は、担い手の高齢化や後継者不足が大きな問題となっている。このような中、いろいろな新しい技術（農業用ロボット、ICT、ドローン技術、AIシステムなど）を活用した取り組みが行われはじめてきた。これらの技術を導入することについてあなたの考えを800字以内で書きなさい。 |
| H29 | 推薦 | 農業は、農畜産物を生産するだけでなく、下図のように自然環境の保全、景観形成、地域社会の維持活性化、文化伝承等の様々な働きがあり、私たちの生活を支えています。これらの農業が持つ多面的機能を自分の将来の農業経営にどのように活かしていきたいか、あなたの考えを800字以内で述べなさい。 |
| 前期 | 下図は、全国の農業生産法人数の近年の推移を表したグラフです。このグラフから読み取れることと近年の農業経営に対する、あなたの考えを800字以内で述べなさい。 |
| 後期 | 国内の農業技術は、海外にも負けない高い技術力を武器に日々進歩しており、たとえば、野菜の収穫ロボット、農薬散布用ドローン、ICT技術による園芸ハウスの自動温度管理、人工光（LED等）による植物工場等、その他多くの農業革新があり、日本の農業のあり方を変えていきます。今後これらの農業革新が進んでいくと、農業や農業生産者にどういう変化がでるのか、あなたの考えを800字以内で述べなさい。 |
| H28 | 推薦 | 農業経営において消費動向や消費者ニーズを把握することが重要ですが、このことについてあなたの考えを800字以内で述べなさい。 |
| 前期 | 下図は、全国の農業生産法人数の近年の推移を表したグラフです。このグラフから読み取れる事と近年の農業従事者に関わる問題点をあげながら、これからの農業経営に対する、あなたの考えを800字以内で述べなさい。 |
| 後期 | 農業の現場において担い手の高齢化や担い手不足が一つの問題となっていますが、若者を農業の現場に呼び込むにはどうしたらよいか、あなたの考えを800字以内で述べなさい。 |
| H27 | 推薦 | 下記の文章と右図は「和食」のユネスコ無形文化遺産登録に関する記述である。これらを参考に、わが国の近年の食生活の変化や問題点をあげ、国民が和食をさらに取り入れるための農産物の生産や消費のあり方について、450字以上800字以内で論じなさい。 |
| 前期 | 次の資料から読み取れることをもとに、これからの我が国の農業における女性の役割と活躍について、あなたの考えを450字以上800字以内で述べなさい。 |
| 後期 | 日本の農業・農村は農畜産物の生産活動に加えて、数々の社会的な役割を果たしています。これらの役割から２例以上をあげて簡単に説明しなさい。また、それに対してこれからの農業はどうあるべきかについて、あなたの考えを450字以上800字以内で述べなさい。 |